広葉交流センターへいこ～よ!!

広葉小学校跡施設が、多機能・多目的なコミュニティー施設に生まれ変わりました。高齢者や子どもたち、子育て世代など、みんなが集う交流拠点・地域の憩いの場として親しまれることを目指しています。

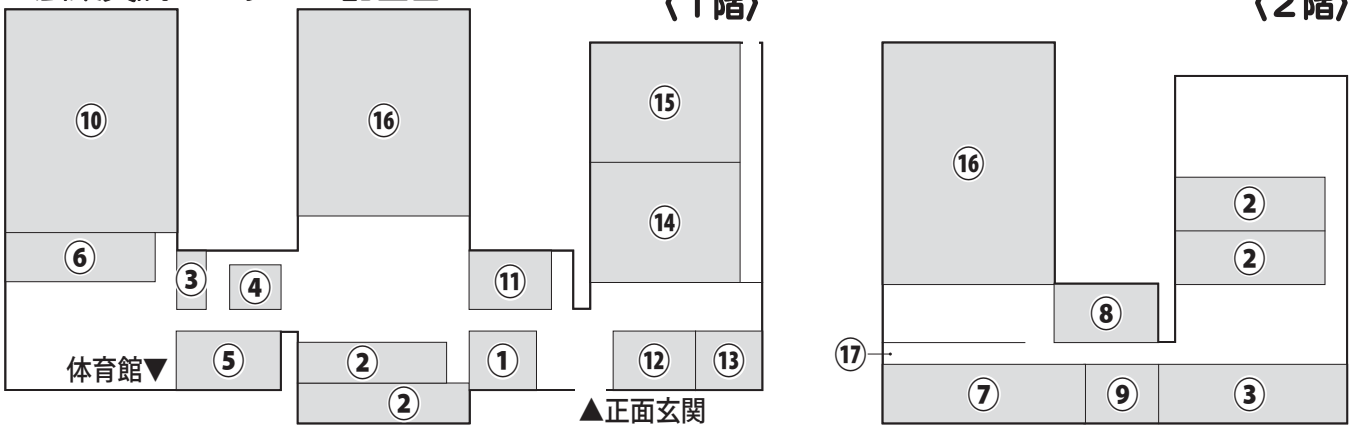
施設のコンセプトは体験・練習・学習。文化からスポーツまで、さまざまな活動で利用することができます。会議・サークル活動ができる交流室、軽音楽・踊りの練習に適した練習室、ジャズバンドや木管・金管楽器の本格的な練習に最適な音楽室があります。

さらに、物作りのための陶芸室、料理教室が開ける調理室、体験学習ができる学習室、中規模の研修会・講演会に対応する研修室などがあります。体育館と多目的広場（グラウンド）は、

交流の場として、気軽に利用してください

1研修室：90人程度が収容可能　2音楽室：防音仕様。ドラム・キーボードなども貸し出します（有料）　3学習室：旧理科室。絵画、工作などに最適　4陶芸室：大・小２つの窯があります　5粗大ごみリユース作業室：販売する家具を修理中　6練習室：鏡があるので、ダンスや踊りの練習に　7和室：10畳間が２部屋。つなげて使用することも　8知新の駅：間近で見るキタヒロシマカイギュウの標本は、迫力満点　9知新の駅：調べ物ができるライブラリー　10・11児童センター：思いきり体を動かして遊べる遊戯室　12知新の駅：眺望が楽しめるビジターホール

■広葉交流センター・配置図



①施設管理事務室　②交流室　③練習室　④音楽室　⑤調理室　⑥陶芸室　⑦研修室　⑧学習室　⑨和室　⑩児童センター　⑪粗大ごみリユース作業室　⑫粗大ごみリユース展示広場　⑬防災備蓄庫　⑭生きがいデイサービス　⑮学童クラブ　⑯エコミュージアムセンター知新の駅　⑰学校記念品展示スペース

スポーツはもちろん、イベント会場としても利用可能です。

このほかに、エコミュージアムセンター知新の駅や児童センター、粗大ごみリユース展示広場なども併設しています。

公募して決めた愛称は、いこ～よ。皆さん「行こうよ！」と声を掛け合って、気軽に足を運んでください。

まちの目玉になってほしいですね

広葉交流センターは、地域でも関心を持っていますよ。住民説明会には、120人ほどが集まりました。私も町内会の活動で利用したいです。

市内には、マンモスゾウの化石などの自然遺産や寒地稲作の父である中山久蔵、クラーク博士ゆかりの地があります。知新の駅が併設されるので、まちの自然環境や歴史、現在に至るまでが学べる拠点となりますね。

ＪＲ北広島駅から近く、市外からも人を呼び込めるような、北広島の目玉となる施設になってほしいです。

第１住区連合自治会会長　五十嵐恒夫さん（広葉町）

エコミュージアムセンター知新の駅

5．6mのキタヒロシマカイギュウがお出迎え

市内に点在する自然や歴史、生活文化など、さまざまな魅力ある遺産を紹介する施設です。

皆さんが初めに入る部屋が2階のビジターホール。ここでエコミュージアムの全体像を捉え、床に設置した大型航空写真の上を歩くと、鳥になったような気持ちでまちを眺めることができます。窓からは馬追丘陵や夕張岳、日高山脈などの遠望を楽しめます。また、WiFi（ワイファイ）が利用できるので、パソコンなどがあれば、無料でインターネットに接続することも可能です。

ライブラリーでは、図書館とのネットワークを生かして、郷土に関する調べ物ができます。

常設展示コーナーでは、当市にゆかりのある3人の先人を紹介するほか、地球や生命の歴史を展示。100～170万年前の北広島市の地層・クロスラミナの転写標本なども見ることができます。

1階の企画展示スペースでは、自然遺産や歴史遺産を生かしたテーマ性のある展示を、2・3カ月の期間で年に3・4回実施します。

エコミュージアムセンター知新の駅は、訪れた方がまちを見つめ、時を旅し、新たな知に出会う出発点です。何度でも足を運んでもらえるような企画を展開していきます。

知新の駅を盛り上げていきたい

私たちOB会ガイドスタッフがご案内します。現在、ガイドマニュアルを作り開館に向けた準備を進めています。今後は、稲わら細工作りの体験コーナーなども考えています。何度訪れても楽しめる、活気ある施設にしたいですね。私たちも積極的に企画・提案して、知新の駅を盛り上げていきたいです。

まちを好きになる市民大学OB会
会長　川名廣満さん（輪厚中央）

児童センター

400冊以上の本が子どもたちを待っています

18歳未満の子どもなら、誰でも自由に遊べます。年齢の異なる仲間づくりや、地域の皆さんとの交流を通じて、子どもたちの健康な体と豊かな心を育む施設です。

遊戯室では、体を動かして遊ぶことができます。利用するときは、室内用運動靴を持ってきてください。また、工作や読書、パソコンで遊ぶ図書室・創作活動室、遊びや学習など多目的に利用できる集会室があります。授乳室もあるので、小さな子ども連れのお母さんも安心です。

未就学の子どもは、保護者同伴のうえで遊びに来ることができます。放課後遊びに来るときは、一度帰宅してからにしましょう。

センターには児童厚生員が常駐し、子どもたちや地域の皆さんの声を聞きながら、楽しい遊びや行事を企画・指導します。お父さん・お母さんや子どもたちからの相談にも乗っています。悩み事や心配事など、気軽に相談してください。

＊センター内では、飲食できません。
＊おやつ・お金・おもちゃは持ち込めません。

粗大ごみリユース展示広場

本棚やテーブル、たんすなど、いろいろありますよ

資源の有効利用とごみの減量化を進めるため、粗大ごみの中から、リユース（再使用）できる家具や自転車などを、安価で販売します。

簡単な修繕や整備をしてから、正面入口横にある広場に展示します。商品は、その場で購入できます。

■問合せ　市民課（☎372-3311 内線700）

■今後のスケジュール

施設名	7/27日	28月	29火	30水	31木	8/1金
広葉交流センター 粗大ごみリユース展示広場	★オープニングセレモニー＝午前10時から ★施設見学＝午前10時40分～午後４時		施設見学 午前10時～午後４時			開館・利用申込受付 午前９時から ＊市外の方は８月７日から
エコミュージアムセンター知新の駅	開館 午前10時40分～午後５時		開館 午前９時～午後５時			
北広島団地児童センター	開館 午前９時30分～午後５時30分		開館 午前９時30分～午後５時30分			

オープニングセレモニー

誰でも参加できます。車で来る方は、広葉中学校の駐車場を利用してください。

内容　式典、アトラクション（ダンス・ボーカル）

出演　スタジオオンワード、浜田純平さん、横尾美穂さん、寺西幸子さん

★☆まいピーも来るよ☆★

時間・場所

午前９時30分＝児童センター

午前10時40分＝知新の駅

広葉交流センター（愛称：いこ～よ）

８月１日は、混雑のため利用申し込みに時間が掛かることもありますが、ご理解をお願いします。ただし、市外にお住まいの方の利用申し込みは８月７日からです。

開館日　火～日曜

＊月曜（月曜が祝日のときは、次の平日）、年末年始（12月29日～翌年１月３日）は休館です。

＊多目的広場は、11月１日～翌年４月30日は利用できません。

開館時間　午前９時～午後９時30分

＊多目的広場は、午前８時～午後６時。

利用申込受付の開始日

- 市内にお住まいの方＝利用を希望する日の３カ月前の１日から
- 市外にお住まいの方＝利用を希望する日の２カ月前の１日から

＊例えば12月15日の利用を希望する場合、市内にお住まいの方は９月１日から、市外にお住まいの方は10月１日から申し込めます。

＊１日が休館のときは、次の開館日から受け付けます。

受付日時　開館日の午前９時～午後９時

＊受付開始日の午前９時までに来た利用申し込みで、希望する日時・施設が重複した場合は抽選です。その後は順次受け付けます。

利用料金　右表のとおり

＊申込時に利用料金を支払ってください。社会教育関係団体などは、減免があります。営利目的の利用などは、右表の２倍です。

申込み　広葉交流センター（☎373-2801）

施設名	１時間当たりの利用料金	用途・機能
交流室１～４	260～580円	会議、サークル活動
練習室１・２	230～500円	軽音楽・楽器練習、ダンス、踊り
音楽室	230円	本格的なバンド・楽器練習、音楽活動 ＊防音仕様です。
調理室	760円	料理教室、調理
陶芸室	380円	陶芸制作
学習室	710円	体験学習、絵画、工作
研修室	880円	研修会、講演会 ＊プロジェクターがあります。
和室１・２	180円	着付け教室、子育てサークル
体育館	●10人以上＝540円 ●個人＝50円	スポーツ、イベント、合唱
多目的広場	無料	スポーツ、イベント

エコミュージアムセンター知新の駅

開館日　広葉交流センターと同じ

開館時間　午前９時～午後５時

問合せ　エコミュージアムセンター知新の駅（☎373-0188）

北広島団地児童センター

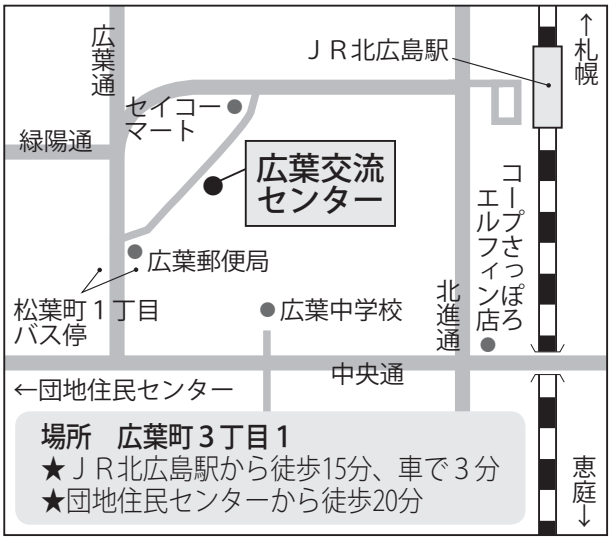
開館日　広葉交流センターと同じ

開館時間　午前９時30分～午後５時30分

問合せ

- **７月25日まで＝児童家庭課（内線899）**
- **７月27日から＝北広島団地児童センター（☎376-6363）**

粗大ごみリユース展示広場

開館日・時間　広葉交流センターと同じ

問合せ　環境課（内線606）